

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

別添様式2

公表日:令和 6年 3月 22日

すこやかキッズスタジオ垂水

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	訓練別、人数に応じたスペースを適切に確保し、安全を第一にした空間作りをおこなっている。	”はい”という意見を多数でいただいているが、”わからない””どちらともいえない”という意見も少数ありました。	必要なものを適切に配置して、安全なスペースの確保に努めていきます。
	2 職員の適切な配置	子ども10名に対し過半数以上の職員を配置している。	”はい”という意見を多数でいただいているが、”わからない””どちらともいえない”という意見も少数ありました。	多数の方に満足いただいているが、緊急時などでも対応できるように、適切な人員の配置をおこない、引き続き改善に努めてまいります。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	目的別にフロアを区切り、利用者に視覚的にわかりやすい仕様になっている。施設内は段差をほとんどなくし環境を整えている。	”はい”という意見を多数でいただいているが、”わからない””どちらともいえない”という意見もありました。	利用者に視覚的に分かりやすい環境を整える、指示が伝わりやすい空間作りをおこなっていきます。安全なバリアフリー化に今後も努めてまいります。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	日々の清掃や、玩具や教材等のアルコール消毒を定期的におこない、清潔ある施設作りをおこなっている。学習や療育に集中できるようシンプルな環境を整え、棚や机の角にクッションを付けるなど安全には十分配慮をおこなっている。	多数で”はい”という意見をいただいているが”わからない”という意見も少数ありました。おもちゃやカバンを入れるロッカー、トイレの場所も理解して行動できている、という意見もありました。	引き続き清掃、消毒、感染対策を徹底して、清潔、安心して過ごせるような施設の環境を確保に努めてまいります。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	毎朝のミーティングや申し送り、カルテなどの確認をおこない、共通意識、目的をもって利用者への支援をおこなっている。		引き続き、職員全員で取り組んでまいります。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	現時点では実施していない。		第三者による外部評価は実施していないが、利用者や保護者の方が安心して利用できるよう今後も業務内容の改善、向上に努めてまいります。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	毎月の虐待防止、安全運転チェックリストでの自己確認、研修会議などを定期的実施している。		定期的な会議、研修ををこない、情報の共有、高い意識をもって業務に努めていきます。
適切な支援の	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	保護者へのモニタリングでの聞き取りをおこない、それを基に職員間での話し合い、ニーズや課題の分析をおこない計画書の作成をおこなっている。		今後も保護者へのモニタリングや送迎時、面談での聞き取りをおこない、ニーズに沿った計画を心掛けて作成をおこなっていきます。
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	集団での取り組みや個々の課題を計画書に盛り込み子ども発達段階に応じて職員間の話し合いの上、作成を実施している。	ほぼ全員の方から”はい”という意見をいただいています。長く利用しているので、子どもの課題等よく分かってもらえている、という意見もありました。	子ども一人一人の成長と集団での取り組みを、個々の発達状況やできること、できていないことに分け、目標に沿った支援計画を作成していきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
提供	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	語家族や職員への聞き取り、会議をもとにアセスメントを作成し子ども一人ひとりに応じた目標、支援に応じた項目の設定している。		今後も、保護者に分かりやすい具体的な支援内容の設定と、支援内容の記載を実施していきます。
適切な支援の提供(続き)	4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	職員が子ども一人ひとりの計画内容を把握し、支援内容を確認の上、目標に向け計画の実施をおこなっている。	ほぼ全員の方から”はい”という意見をいただいています。	日々の子どもの発達状況を把握し、子どもの状況の変化に応じて支援目標の変更、サービスの実施を今後もおこなってまいります。
	5 チーム全体での活動プログラムの立案	様々な活動プログラムを各職員が立案し、利用者に合った無理のない安全なプログラムを策定し、会議等で話し合い決定している。		引き続き各職員がプログラムの提案が出来る時間や環境を作りをおこない、利用者により良いプログラムを提供できる様に努めてまいります。
	6 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	春・夏・冬休みなどの長期休みの期間や授業が早く終わる時など、利用の時間等の希望について相談をおこない、出来る限り希望に沿った利用ができるように配慮している。	”はい”という意見を多数でいただいているが”わからない””どちらともいえない”という意見も少数ありました。	引き続き出来る限り保護者、児童のニーズに沿った対応を心掛けてまいります。
	7 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	個別、集団での活動プログラムが固定化しないように計画を立て、見直しをおこないながらプログラムを実地している。		集団でのプログラムや活動が固定化しないよう日々の利用者の状況を把握して、利用者の支援目標に沿った様々なプログラムの実施に努めてまいります。
	8 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	朝礼や昼礼での口頭での伝達や勤務開始時に職員に連絡ノートに目を通してもらい、利用者の連絡事項の確認を徹底しておこなっている。		引き続き朝礼や昼礼などで支援内容の確認や、役割分担を口頭や連絡ノートを使用して徹底しておこなってまいります。
	9 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	こまめに報告をおこなうよう各職員に伝え、気が付いた点などがあればノートなどに記載をおこない、情報を共有できる環境にしている。		引き続き気づいた事の記録やこまめな報告をおこなうよう各職員に伝達し、情報を取りまとめ、周知して共有をおこなってまいります。
	10 日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	日々の健康状態、食事、活動の様子、目標の達成度について細かい記録をおこなうと共に、随時、職員間の話し合いの時間を設け検証改善をおこなっている。		利用者の日々の健康状態に職員全員が気を配り、こどもの些細な変化の記録をおこなう。また支援の検証も継続しておこなっていただけるように努めてまいります。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し		引き続き、定期的なモニタリングや聞き取りをおこない、利用者一人ひとりに合った適切な支援計画の見直しを実施していきます。
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	出来る限り予定を調整し、積極的に参加している。	感染対策をしっかりとおこない、可能な限りサービス担当者会議の参加に努めてまいります。
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	該当なし。	該当なし。
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	該当なし。	該当なし。
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	保護者や関連施設からの希望、意向に沿って、必要に応じて積極的に情報の共有をおこなっている。	今後とも、保護者や各施設と連携しながら、十分な情報共有をおこなっていける体制を作っていくように努めてまいります。
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	該当なし。	該当なし。
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	必要に応じて関係機関との連携や研修の受講の促進をおこなっている。	引き続き関係機関との連携や、研修に参加できる機会を増やしていきます。
	7	児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	現在は実施していない。	“わからない”という意見が半数以上ありました。少数で“はい”“いいえ”“どちらともいえない”という意見もありました。特に必要としていない、という意見もありました。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	現在は実施していない。	保護者用の評価表に、該当する項目はありませんでした。	感染対策を十分おこなった上で、機会があれば検討をおこない、地域との関わりにも努めてまいります。
保護者への説明責・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	契約時や契約変更時に支援内容や利用者負担について、丁寧に説明をおこなっている。	多数の方から”はい”との意見をいただいている。”わからない””いいえ”という意見も少数ありました。	引き続き、保護者に対して、支援内容、利用者負担、上限管理等について丁寧な説明を心掛けておこなってまいります。
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	書面にて計画書を提示しながら、口頭で詳細な説明、支援内容をお伝えしている。	多数で”はい”との意見をいただいています。”わからない””いいえ”という意見も一部ありました。	わかりやすく実現可能な計画の作成や丁寧な支援内容の説明がおこなえるように、今後とも改善をおこなってまいります。
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	送迎時や電話での対応を都度おこなっている。	”わからない”という意見を半数いただいています、次いで”いいえ””はい”という意見がありました。	保護者が相談しやすい環境や時間を作っていけるよう、検討・改善をおこなってまいります。
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	毎日の送迎時に子どもの状況報告、取り組みについて伝えている。また電話などでも相談を受け付けご家族との共通理解に努めている。	多数で”はい”という意見をいただいています。”どちらともいえない”という意見も一部ありました。送迎時に今日の様子を伝えていただき、ノートにも記載してあるのでありがたいです、という意見もありました。	送迎時や電話対応、面談など、様々な角度から保護者への子どもの状況報告や課題について情報交換をおこない、継続して共通理解を徹底してまいります。
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	ご家族から希望があれば随時相談を受け付ける環境を整えている。また、ご家族に対して必要な助言、支援を実施している。	多数で”はい”という意見をいただいています。次いで”わからない””いいえ””どちらともいえない”という意見も少数でありました。	保護者が相談しやすい、話しやすい環境作りをおこなえるよう、また適切な助言がおこなえるよう今後とも改善に努めてまいります。
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	現在は実施していない。	”いいえ”という意見を半数でいただいています。”わからない””はい”との意見も少数でありました。実施するのは難しい、という意見もありました。	父母の会等の実施予定は無いが、要望があれば検討をおこなっていきます。
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	苦情や質問等への対応、体制を整えている。子どもや保護者から苦情等があった際は周知をおこない迅速な調査、確認、丁寧な説明をおこなっている。	”はい”との意見を半数以上でいただいています。次いで”わからない”という意見がありました。	迅速で適切な対応と、保護者に対する周知、丁寧な説明がおこなえるよう、引き続き体制を整えていきます。
	8 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	子どもの状況に配慮したコミュニケーションを個々におこなっている。ご家族には連絡帳で活動内容の記載をおこない、送迎時にも施設での様子や家庭での様子について情報交換をおこなっている。	多数で”はい”という意見をいただいています。”わからない””どちらともいえない”という意見も一部でありました。	子どもの状態を把握して個々に合ったコミュニケーションをおこなっていきます。保護者に対しては、送迎時などで活動内容や様子について情報の伝達に努めてまいります。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	現時点では実施していない。	半数以上で”わからない”の意見がありました。次いで”いいえ””はい”との意見がありました。	ホームページなどを中心に、今後もできる限りの情報発信に努め、改善できる点は迅速に対応をおこなってまいります。
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	個人情報の取り扱いについての同意書を保護者に頂いている。職員に対しても、個人書類の保管等や守秘義務について、徹底指導をおこなっている。	多数の方から”はい”という意見をいただいているが、”わからない”という意見も少数ありました。	引き続き、会議や研修などで職員に徹底周知をおこなっていきます。情報の取り扱いには厳しく管理をおこなってまいります。
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	各マニュアルの策定をおこない職員への周知はおこなっている。保護者への周知は一部しかおこなえていない。	半数以上で”はい”という意見をいただいている。次いで”わからない””いいえ””どちらともいえない”という意見をいただいています。	未周知の保護者への連絡を書類などを作成し、周知して理解していただけるように、今後も改善を進めていきます。
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	年に2回、定期的に火災、地震などの災害に応じた訓練を実施している。	”わからない”という意見が半数、次いで”はい”との意見をいただいています。”どちらともいえない””いいえ”という意見もありました。	今後とも、避難訓練を定期的におこない保護者への報告、伝達もおこない、非常災害の備えを整えてまいります。
	3	虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	入社時に虐待防止をはじめとする研修をおこなっている。月に一度、定期的な研修をおこない調査、課題の提示、改善、職員への周知をおこなっている。		今後とも定期的な研修の実施と毎月のチェックリストを実施して、虐待防止に努めてまいります。
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	支援計画書に記載し、保護者にも十分な説明をおこなっている。		支援計画書への記載と、保護者へ十分な説明をおこない、ご理解、了承していただけるようにしてまいります。
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	保護者からの聞き取りをおこない、医者からの資料や意見書を基に、職員がアレルギーのある利用者に対して認識をおこない、注意事項の確認、環境配慮の徹底をおこなっている。		引き続き食物アレルギーに対して十分に留意し、保護者からの聞き取りをおこなっていきます。間違いがないよう確実にアセスメント反映し職員間でも周知徹底をおこなっていきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	ヒヤリハットの事例があるとノートに記載をおこない、職員同士で話し合い、情報の共有して注意するようにしている。		資料や事例などの参考にして、ヒヤリハットについて、職員間で情報共有の徹底をおこなっていきます。